

**私たちが病気になるのは自分の免疫力の低下に因るもので、
細菌やウイルスが直接私たちが病気にさせることは無い**

「私たち何故は病気になるのか？」の原因を巡って19世紀に医学界を二分する大きな論争が起こりました。1つはパスツールの「細菌理論」で、もう1つがベシヤンの「細胞理論」です。

パスツールの「細菌理論」は、「すべての病気は特定の微生物によって引き起こされる」とし、「病気予防や治癒の為には、ワクチンや抗生物質が必要だ」と主張しました。

ベシヤンの「細胞理論」は、「病気は、『私たちの健康状態が低下した時に』、私たちの体に侵入した微生物が引き起こす」とし、病気予防や治癒の為には、私たちが生来持っている『自然治癒力』という免疫システムが健全に働くようにすることだ」と主張しました。

パスツールの理論では製薬会社は金儲けができます。しかしベシヤンの理論では製薬会社は儲けられません。その結果、パスツールの細菌理論が勝利しました。

しかしパスツールは40年もの研究の間、分離した細菌を動物や人間に摂取させて病気にさせることができませんでした。つまり自分の理論を実証できなかったのです。そして死ぬ際に、「ベシヤンは正しかった。微生物が原因ではなく体内環境がすべてなのだ。」と言い残したとされています。

これが正しいことが、5000万人もの死者を生み出したスペイン風邪が流行したときに行われた実験結果からも証明されました。スペイン風邪が流行した際に、その原因を突き止めようとボストンの健康当局は、100人の病人を連れてきて鼻水を採取して健康な人に注射しました。ところが誰ひとりとして病気にならなかったのです。これを何度も行いましたが健康な人を感染させることができませんでした。更にスペイン風邪に感染している馬の頭に袋をかぶせてくしゃみをさせ、その袋を健康な馬に被せたのですが、感染させることができなかったのです。

そしてスペイン風邪が終息した後に、スペイン風邪による死者の9割は、アスピリン投与やワクチンによるものだったということが判明しました。つまりスペイン風邪による死者は、細菌やウイルスが原因ではなく「薬害」だったのです。（ウイルスなる生物は存在しません。ウイルスと呼ばれるものは、細胞から分泌される遺伝子情報を持った小胞・エクソソームです。）

更にスペイン風邪と呼ばれた病状は、ラジオ電波によって引き起こしたものであることも判明しました。これは、新型コロナによるとされている今回のパンデミックが発生した時期が、5Gという電波が使用され始めた時期と重なっているのに似ています。

このように私たちが病気になるのは、自分の免疫力が低下にによるものであって、細菌やウイルスが直接引き起こすのではないということがお分かりになったと思います。

従って、健康な人は感染症など恐れることはありません。それはこの新型コロナとて同じです。

新型コロナに罹ったとしても、悪魔の製薬会社が提供するワクチンや薬に頼らず、「自分の健康を護り病気から回復させる『自然治癒力』という免疫システム」を頼って病状を回復する方法を選択なさってください。

WHOや製薬会社は、金や権力の為に人間の心を失った悪魔になっています。

ベシヤンの主張が正しいに関わらず、上述したスペイン風邪の原因究明の結果を無視し、製薬会社は医者と結託して、ウイルスを人類の悪役に仕立て上げ、ワクチンや薬で儲け続けられよう一般市民を騙し続け、マッチポンプ・ビジネスを展開しています。

スペイン風邪が終息したのは、世界中の人々が自然免疫を獲得したからであって、製薬会社が提供したワクチンや薬ではないのです。スペイン風邪で亡くなった方の殆どは、ワクチンや薬だったのですよ！

新型コロナウイルスは、「悪魔的な人間たちが実験室で造り上げた、自然界には存在しない人工ウイルス」で、「恣意的に感染者の増減を作り出せるPCR検査を使った」この人工パンデミックは、地球規模での人口削減（SDGsの本丸）を目的とした特殊詐欺なのです。

各国政府やマスコミが一体となって、国民全員に偽ワクチンを打たせる為に、新型コロナを怖がらせていますが、新型コロナワクチンを打ってはなりません。

ワクチンという呼称に騙されないでください。これは様々な毒物を含んだ遺伝子組み換え剤です。偽ワクチンを打てば、すぐに死ぬか、毒物の副作用に苦しみ短命で人生を終えることとなります。人工パンデミックは、偽ワクチンでは終息しません。

実際この偽ワクチン接種率が高い国では、感染者そして死者数が増加しています。この偽ワクチンを打っても集団免疫が作られることなどなく、パンデミックは終息せず逆に拡大してるのです。

悪魔の手下に成り下がった政府やマスコミに騙されずに、御自身で真実を探し求めてください。

そしてあなたやあなたの大切な家族の人生を護る為に、道理に基づいた思考をなさってください。

「神」私は存在します。

「生命は物質から生じた」とする無神論者や唯物論者に騙されないでください。

無神論・唯物論に基づいた現代医学や現代科学は、命あるものを”モノ”としか見ていません。

ですから現代の人間社会から愛や慈悲心が失われ、権力や財力がある強者が、弱者を喰いものにする悪魔的な社会になっています。従って「病状を起こしたものを/病状が起きている部位を、殺すか/切除するか」しか頭のない西洋医学に頼らず、「神」が与えてくださったアーユルヴェーダのような何千年も生き続けている東洋の伝承医療を頼ってください。

そしてどうか「神」仏に、真実が明らかになるように祈り、真剣に助けを求めてください。

「神」私の ”時の力”に、悪魔たちも抗うことはできません。

人の命や人生を奪った悪魔やその手下たちにも必ず死がやってきます。そして皆、死後裁かれます。人の命や人生を奪った数だけ、途轍もない長い時間苦しむこととなります。

以上述べて参りましたように、心優しいヤマトびとが免疫力の低い人たちのために「マスクをして護ってあげる」、「ワクチン打って感染させないようにする」というのは、パンデミックを終息させるどころか事態を更に悪化させることになるのです。

健康な人はマスクは必要ありませんし、ワクチンや薬に頼る必要もありません。

もし新型コロナに罹ったとしても、5Gの電波網から離れ、太陽光を沢山浴びたりビタミンDを摂取する等の重症化を防ぎながら、自分の体内にある『自然治癒力』によって自然免疫を獲得することをお勧めします。

病気の方や、抵抗力の低いお年寄りには、抵抗力を高める方法を講じ、太陽光を沢山浴びたり、ビタミンDを摂取して重症化を防いで自然免疫を獲得なさってください。

繰り返しますが、スペイン風邪が終息したのは、世界中の人々が各自で自然免疫を獲得したことによって集団免疫を達成したからです。新型コロナを過度に恐れる必要はありません。

「他者へ感染させないようにするためにマスクを外せない」というのは、自分の『自然治癒力』という免疫システムを低下させることとなります。

そして「コロナワクチンを打つ」というのは、自分の健康を護り、病気から回復させる『自然治癒力』という免疫システムを破壊することとなります。

世界中の人々が大事な『自然治癒力』という免疫システムを低下させたら、この人工パンデミックはいつまでも続くことになり、偽ワクチンを何度も打たせられることになるでしょう。

そして悪魔たちは、目標とする人口削減数が達成するように、私たちに偽ワクチン接種を義務化し、更に自分たちの命令に逆らわないように、私たちの言論・行動の自由を奪うでしょう。